

時期	2年B巡	単元	実習	教科名	定期点検応用	
科目	自動車整備作業・測定作業・自動車検査作業	教科書等 持参品	定期点検作業要領書		発行日	
総時限	23時限 (36時間)				教科担当	教科担当

1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当

自動車整備士として、自動車の定期点検の経験がある教員により定期点検基準に則った指導をする。

2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

1. 即戦力向上

3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか)

- ・法定点検項目を時間内に点検することができる
- ・法定点検項目の作業項目の習熟
- ・点検箇所の正常と異常の違いが判断できる
- ・点検結果を正しく記録簿に記入できる
- ・お客様に中間報告ができる (ロープレ)
- ・お客様に商品提案ができる (ロープレ)
- ・お客様に追加料金と時間の説明ができる (ロープレ)

4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)

実技試験筆記試験70点、レポート15点、行動評価15点の合計点で評価する。

一級自動車工学科は70点以上で合格とする。

自動車整備科は60点以上で合格とする。

自動車整備・ボディリア科は60点以上で合格とする。

自動車整備・カスタマイズ科は60点以上で合格とする。

国際自動車整備科は60点以上で合格とする。

5. 準備学習

1年で行った定期点検授業の内容について復習してくること。

時期	2年B巡	単元	実習	教科名	定期点検応用	
7. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)					8. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	実習概要及び車種毎の点検方法説明				定期点検作業要領書	各1
2	車種ごとの点検方法説明				T32	4
3	■車種毎の点検 1車種目				H4 2	4
4	■車種毎の点検				AA1	4
5	■車種毎の点検 2車種目				2輪	2
6	■車種毎の点検				エアゲージ (wタイヤ用)	12
7	■車種毎の点検 3車種目				電動インパクト	12
8	■車種毎の点検				トルクレンチ	12
9	■車種毎の点検 4車種目				ラジエータキャップテスト	12
10	■車種毎の点検				スケール	12
11	■車種毎の点検 5車種目				インパクトソケット 2 1 mm	12
12	■車種毎の点検				インパクトソケット 2 3 mm	12
13	■車種毎の点検 6車種目				タイヤデプスゲージ	12
14	■車種毎の点検					
15	お客様対応及び整備結果説明ロープレ概要説明					
16	シナリオ作成					
17	ロープレ練習①					
18	ロープレ練習②					
19	ロープレテスト①					
20	ロープレテスト②					
21	ロープレテスト③					
22	■実習テスト①					
23	■実習テスト②					
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						

■ : 対面授業

自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディペ
 ア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科 **2024年度 授業計画**

時期	2年B巡	単元	実習	教科名	定期点検応用
----	------	----	----	-----	--------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	リフト操作	<ul style="list-style-type: none"> ・目視で車周辺に人や物が無いかを確認する ・大きな声で安全を確認してから操作をする 		
2	エンジン始動	<ul style="list-style-type: none"> ・始動の際は誤発進の為、タイヤが少し浮いた状態で行う ・始動時はエンジンルーム付近に人が居ないことを確認する ・大きな声で安全を確認してから始動する 	始動状態でシフト操作を行い、車両がバックして壁と車に挟まれた。	

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室